

## 外国人患者の医療渡航促進に向けた医療コーディネーター事業者のあり方等に関する研究会について

平成29年10月  
経済産業省ヘルスケア産業課

### 1. 開催趣旨

政府は、日本再興戦略に基づき、一般社団法人Medical Excellence JAPAN (MEJ)等と連携し、官民一体となって、我が国の優れた医療技術・サービスの国際展開をアウトバウンド・インバウンドの両面で推進しています。

内閣官房健康・医療戦略室の下で各省連携しながら、地域における医療提供体制を確保しつつ、国内で外国人が安心して医療サービスを受けられる環境整備を進めるとともに、日本の医療を目的に訪日する外国人を増加させていく諸施策を着実に、そしてより加速させて実施することは、国際貢献を行いつつ世界における市場を獲得していく上で重要な取り組みと言えます。

これまで経済産業省では、MEJの活動支援をはじめ、国内医療機関向けの外国人患者受入れマニュアルや医療渡航を行う外国人患者と日本の医療機関を支援する事業者

(以下「医療コーディネーター事業者」という) 向けのマニュアルといったツールの作成など、外国人患者の円滑な受入れ支援に取り組んできました。また、平成29年1月、健康医療戦略本部・医療国際展開タスクフォース・インバウンドWGで決定されたガイドラインをもとに、医療を目的に訪日する外国人の受け入れに意欲と能力を有する医療機関「ジャパンインターナショナルホスピタルズ」としてMEJの認証を受けた28病院が公表され、7月に新たに7病院が公表されました。

一方で、医療コーディネーター事業者の一層のレベルアップや、適切に医療コーディネーターできる事業者の裾野拡大、日本の医療の海外における認知度の不足等、外国人患者の医療渡航の促進にむけた課題解決を望む声が寄せられています。

これを踏まえ、外国人患者の受入れに関わる事業者・医療機関及び関係団体等が一堂に会し、外国人患者の医療渡航を適切に促進する上で重要な医療コーディネーター事業者のあり方や効果的なプロモーションのあり方に関する研究会を開催し、今後の経済産業省の政策立案の参考に資することとします。

### 2. 検討テーマ

- ・ 外国人の医療渡航を支援する事業者に求められる能力
- ・ 有効なプロモーションの手法、コンテンツ 等

### 3. 研究会の位置づけ等

平成29年度「医療技術・サービス拠点化促進事業」の一環として開催

研究会の事務局は経済産業省（及び、事業受託先であるボストンコンサルティンググループ）が行う

### 4. 研究会メンバー

別紙資料3の通り

### 5. スケジュール

今秋に第1回を開催し、年度内に3回程度開催予定

以上